

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和6年12月1日

所在地 昭和町西条 3853-1  
企業名 株式会社昭栄精機  
代表者 代表取締役 佐藤元章

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社の経営理念である「モノづくりを通して、「究極の満足と安心感」を提供します」は、SDGs の達成と軸を同じくする考えであり、社員皆で理念を念頭に事業活動に取り組むことで SDGs 達成に貢献します。

3側面 (主な分野に し)	SDGs 達成に向けた重点的な 取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日: 令和4年12月1日	
□環境 ✓社会 ✓経済	健康経営～心身共に健康であれば生産性が向上するという考え方～ →労働時間管理、健康投資等	労働生産性 現状: 7,500 円/時間 →2030 年: 10,000 円	作業の標準化、ムダ作業の分析を行うとともに DX を推進し、作業を効率化。 指標の現状値: 7,450 円	(進捗率) 0%
			2025 年4月に女性管理職登用を目指し、研修を実施(やまなし女性 Mirai クエスト等活用) 指標の現状値: 0 人	(進捗率) 0%
✓環境 □社会 ✓経済	品質保証: 不良製造を大幅に減少させ、材料ムダ等を撲滅し環境/経済に配慮する	不良製造比率削減 現在: 0.5% →2030 年: 0.3%	標準作業書のフォーマット・運用ルールを整備し、俗人化の解消を目指すとともに不適合管理規定を制定して不良の原因分析を推進。 指標の現状値: 1.44%	(進捗率) 0%

2030 年の目指す姿

従業員全員が心身共に健康であり、且つ多様な働き方を実現させており、継続的な地域貢献が実施されている。また、従業員一人ひとりが SDGs を念頭においた事業活動に取り組んでおり、SHOEI 品質/SHOEI プライド(=良いモノを製造しているという誇り)が確立された、持続可能な経営を行っている。